

このたびは、シチズンウォッチをお買い上げいただきましてありがとうございます。ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。シチズンのホームページ(<http://citizen.jp/>)でも操作説明をご覧いただけます。また、モデルによっては掲載される外装機能(計算尺、タキメーターなど)が異なります。取扱説明書に記載されていない外装機能も同様に操作方法がご覧になれます。

■安全上のご注意

必ずお読みください

お使いになる人や他の人の危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区別し、説明しています。

△危険 この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が高い」内容です。

△警告 この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。

△注意 この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。(下記は、絵表示の一例です。)

! このような絵表示は、気を付けていただきたい「注意喚起」内容です。

🚫 このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。

■ご使用の前に

《バンド調整について》

お客様ご自身で時計のバンド(金属やゴム)の長さを調整しないでください。時計が落したり、調整時にケガをする怖れがあります。製品にバンド調整用の道具が付属している場合は除く)バンドの調整は、弊社お問い合わせ窓口にて承っておりません。そのお店では、有料もしくは取り扱っていない場合があります。

《保護シールについて》

時計のガラスや金属部分(裏ぶた、バンド、中留め)にシールが貼られているときは、ご使用の前に必ずはがしてください。シールのすき間に汗や水分が入り込むと、皮膚のかぶれや金属の腐食の原因となる場合があります。

■製品仕様

- 機種番号 機種一覧表をご覧ください
- 型式 アナログソーラーパワーオッヂ
- 水晶振動数 32,768Hz(1Hz:1秒間の振動数)
- 時間精度 平均月差±15秒
常温(+5°C~+35°C)携帯時

5. 作動温度範囲 -10°C~+60°C

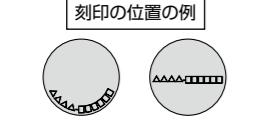
6. 付加機能 機種一覧表をご覧ください

7. 使用二次電池 二次電池(ボタン型リチウム電池)1個

* 仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

【機種番号の見かた】

時計の裏ぶたに、アルファベットを含む4ヶ字と6ヶ字からなる番号が刻印されています(右図)。この番号を「側番号」と言います。側番号の先頭の4桁が機種番号になります。右の例では「△△△△」が機種番号です。



機種一覧表

機種番号	充電警告機能	クイックスタート機能	時刻合わせ告知機能	過充電防止機能
E000	○	○	○	○
E001	○	○	—	○
E010	○	○	○	○
E011	○	○	—	○
E030	○	○	○	○
E031	○	○	—	○
E100	○	○	○	○
E101	○	○	—	○
E110	○	○	○	○
E111	○	○	—	○
E068	○	○	—	○
E168	○	○	—	○
B023☆	○	—	○	○
B035	○	—	—	○
B036	○	—	—	○
B690	○	○	—	○
J015☆	—	—	—	○
J165☆	—	—	—	○

*時針・分針のみのモデルです。

■商品の特長

この時計は、文字板面にソーラーセルを配し、光エネルギーを電気エネルギーに変換して時計を駆動させるアナログソーラーパワーオッヂです。

■必ず充電してください

ご使用になる前に時計に光を当てて十分に充電してください。

この時計は1度停止してしまうと、動き出すまでの充電に時間がかかります。毎日の充電を心がけてご使用ください。一度充電完了すると一定期間は充電しなくても時計は動き続けます。

*時計が停止している場合は、太陽光などの強い光で充電してください。

この時計には、電気エネルギーを蓄える二次電池が内蔵されています。

充電は、時計の文字板に日光や蛍光灯の光を直接当てることで行われます。

使用されている二次電池には、水銀などの有害物質は一切使われておりません。

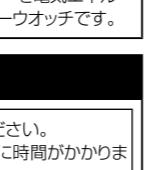
■エコドライブの上手な使い方

この時計を快適にご使用いただくためには、常に余裕をもって充電することを心がけてください。

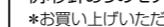
この時計はどんなに充電しても過充電の心配はありません。(過充電防止機能付き)

■時刻の合わせかた

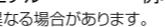
カレンダー(日/曜日表示) なしのモデル



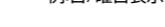
例:秒針ありのモデル



例:日表示モデル



例:日表示/小秒針モデル



例:日/曜日表示モデル

*お買い上げいただいた時計とイラストは異なる場合があります。

カレンダーなしのモデル: りゅうずの位置を①にする

カレンダー付きのモデル: りゅうずの位置を②にする

*秒針あるモデルでは、0秒を指しているときにりゅうずを引きます。

2. りゅうずを回して、時刻を合わせる

・合わせたい時刻よりも5分先に進め、分針を戻しながら合わせるとより正確に合わせることができます。

・カレンダー付きのモデルでは、カレンダーも変わります。日表示の切り替わりに注意し、午前/午後を正しく合わせてください。

3. 時報に合わせて、りゅうずの位置を①にして終了する

■カレンダーの合わせかた(カレンダー早修正)

ご注意

時計の表示が、次の時間帯のときは、カレンダーを修正しないでください。翌日に切り替わらない場合があります。

・日表示のみのモデル: 午後9時から午前1時の間

・日/曜日表示のモデル: 午後9時から午前4時30分の間

・設定したときの時刻

マーカー

経過時間

りゅうず

①

例:日表示モデル

例:日表示/小秒針モデル

例:日/曜日表示モデル

*お買い上げいただいた時計とイラストは異なる場合があります。

1. りゅうずの位置を①にする

2. りゅうずを回して、日/曜日を合わせる

・左回転: 日が切り替わります。

・右回転: 曜日が切り替わります。

(日表示のみのモデルでは、空回りします。)

・現在時刻

マーク

設定時刻

・現在時刻

マーク

設定時刻

・現在時刻

マーク

・設定時刻

・現在時刻

マーク

設定時刻

・現在時刻